

2015年4月、放課後等デイサービス支援の質の向上を図るため、厚生労働省より「放課後等デイサービスガイドライン」が定められました。

●厚生労働省「放課後等デイサービスガイドラインについて」

リンク先：<http://www.mhlw.go.jp/stf/shingi2/0000082831.html>

今回、放課後等デイサービス事業を運営しております高崎市社協吉井児童デイサービスを対象に放課後等デイサービスガイドラインに基づく評価を実施いたしました（平成30年8月31日まで）。

各事業所をご利用いただいている保護者の方へのアンケート及び職員にアンケートを実施し集計結果が整いましたので下記に公表させていただきます。アンケートにご協力いただきました保護者の皆様方、本当にありがとうございました。ご意見や結果を今後の支援に活かしていきたいと思っております。今後とも宜しくお願い致します。

高崎市社会福祉協議会 吉井児童デイサービス 利用者様評価表

(児童発達支援・放課後等デイサービス)

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | ご意見 |
|----------|---|--|----|-----------|-----|-----|
| 環境・体制整備 | ① | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか | 12 | 4 | 1 | |
| | ② | 職員の配置数や専門性は適切であるか | 15 | 2 | | |
| | ③ | 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか | 13 | 3 | 1 | |
| 適切な支援の提供 | ④ | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画が作成されているか | 17 | | | |
| | ⑤ | 活動プログラム ⁱⁱ が固定化しないよう工夫されているか | 15 | 2 | | |
| | ⑥ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | 6 | 7 | 4 | |
| 保護者への説明 | ⑦ | 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか | 15 | 2 | | |
| | ⑧ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか | 15 | 2 | | |

| | | | | | | |
|---------|---|--|----|---|---|--|
| 明等 | ⑨ | 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか | 16 | 1 | | |
| | ⑩ | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか | 15 | 1 | 1 | |
| | ⑪ | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | 14 | 3 | | |
| | ⑫ | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか | 15 | 2 | | |
| | ⑬ | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか | 14 | 3 | | |
| | ⑭ | 個人情報に十分注意しているか | 17 | | | |
| 非常時等の対応 | ⑮ | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか | 15 | 2 | | |
| | ⑯ | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか | 17 | | | |
| 満足度 | ⑰ | 子どもは通所を楽しみにしているか | 17 | | | |
| | ⑱ | 事業所の支援に満足しているか | 17 | | | |

高崎市社会福祉協議会 吉井児童デイサービス 自己評価表

(児童発達支援・放課後等デイサービス)

| | | チェック項目 | はい | どちらともいえない | いいえ | 改善目標、工夫している点など |
|----------|---|---|----|-----------|-----|--------------------|
| 環境・体制整備 | ① | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか | ○ | | | |
| | ② | 職員の配置数は適切であるか | ○ | | | |
| | ③ | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか | ○ | | | |
| 業務改善 | ④ | 業務改善を進めるための PDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか | ○ | | | |
| | ⑤ | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑥ | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか | ○ | | | 利用者結果を配布し周知いたします。 |
| | ⑦ | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか | ○ | | | 相談支援員等から情報収集を行います。 |
| | ⑧ | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか | ○ | | | 外部研修への参加及び内部研修の実施 |
| 適切な支援の提供 | ⑨ | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑩ | 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか | ○ | | | |
| | ⑪ | 活動プログラムの立案をチームで行っているか | ○ | | | |
| | ⑫ | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか | ○ | | | |
| | ⑬ | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか | ○ | | | |
| | ⑭ | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか | ○ | | | |
| | ⑮ | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか | ○ | | | |

| | | | | | | |
|--------------------------|---|--|---|--|--|--|
| | ⑯ | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか | ○ | | | |
| | ⑰ | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか | ○ | | | |
| | ⑱ | 定期的にモニタリングを行い、放課後等サービス計画の見直しの必要性を判断しているか | ○ | | | |
| | ⑲ | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか | ○ | | | |
| 関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携 | ⑳ | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか | ○ | | | |
| | ㉑ | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか | ○ | | | 送迎等の機会を活用し、教員・学校職員と情報交換を行い、その情報を職員間で共有します。 |
| | ㉒ | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか | | | | 現在まで該当する利用者がいません。 |
| | ㉓ | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか | ○ | | | |
| | ㉔ | 学校を卒業し、放課後等サービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか | ○ | | | |
| | ㉕ | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか | ○ | | | |
| | ㉖ | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか | ○ | | | 児童ボランティアの受け入れ（やるベンチャー等）を行っています。 |
| | ㉗ | （地域自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか | ○ | | | 法人として参画しています。 |
| | ㉘ | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか | ○ | | | |

| | | | | | | |
|-----------|----|---|--|---|---|--|
| | ②9 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか | | ○ | | 職員の資質向上を図り、また関連施設との連携により保護者の支援に取り組みたいと考えます。 |
| 保護者への説明責任 | ③0 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか | | ○ | | 年2回の保護者会の機会を設け、情報交換を行うほか、日常的に保護者からの相談や保護者への聞き取り等を行っています。 |
| | ③1 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか | | ○ | | |
| | ③2 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか | | ○ | | |
| | ③3 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか | | ○ | | |
| | ③4 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか | | ○ | | お知らせ「はばたきだより」を年3回発行し、利用者家族に情報を発信しています。 |
| | ③5 | 個人情報に十分注意しているか | | ○ | | |
| | ③6 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか | | ○ | | |
| | ③7 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか | | ○ | | ボランティアの受け入れ等を積極的に行っています。 |
| 非常時等の対応 | ③8 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか | | ○ | | |
| | ③9 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか | | ○ | | |
| | ④0 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか | | ○ | | 虐待防止の外部研修に参加し、その参加者からの報告により内部研修を行っている。 |
| | ④1 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか | | ○ | | 現在まで身体拘束の事例はありません。 |
| | ④2 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか | | | ○ | 現在まで該当の利用者はいませんが、該当者には適切に対応いたします。 |
| | ④3 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか | | ○ | | 職員会議で事例検討を行っています。 |